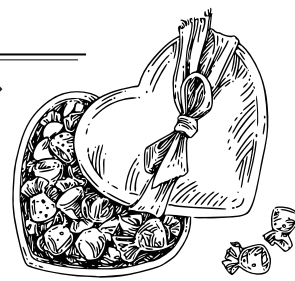




私生活の時間



February 18, 2020 (令和二年)

Vol.011

学習支援制度策定

雇用形態問わず対象に

新たな施策として、「学習支援制度」がスタートしようとしている。全雇用形態を対象に1人年間2万円の学習費用を補助する制度だ。どこでもワーク、有給生理休暇、ボランティア休暇など、昨年より少しずつ制度の変更が起きているが、いずれも全雇用形態(直接雇用のみ)を対象としていない。

正社員のみ利用可能だった制度が徐々に減り、経営が掲げた9つの指針の通り、制度面における雇用形態の壁がなくなりつつある。マイ定時、社内インターンなど、現時点で正社員のみを対象としている制度も存在するが、検討が追い付いていない事、対象者を限定し

てスタートする事で社内混乱を招かないようにしている事などが背景にあり、今後はこれらについても前向きに議論を進めていく方向性だという。

取材をした人事部組織・人材開発グループの金土グループリーダーは、こう語る。「雇用形態に関係なく、リブセンスに関わる全ての人との繋がりを今後も大切にしていきたい」と思っている。仕事をすることで求められるミッションは雇用形態によって変わる部分もあるが、それに関わらない部分では差別をなくしていき、リブセンスで働く全ての人のために、やりがいと働きやすさが両立できる環境を整えていきたい」。

私自身が複数の雇用形態を経験してきたが、そのいずれにおいても仕事に臨むモチベーションは変わる事はない。場所もルールも関係なく、働きたいを作るのはいつも自分自身だ。一方で、変わらずコミットできるのに、制度に差が生じることもまたおかしな話なのかもしれない。

学習支援制度について話す金土グループリーダー(撮影:末吉真治)



(黒木灯香里)

仲間の別の顔を

ボランティア休暇が新設

リブセンスでボランティア休暇の制度が新設された。従業員がボランティア活動に参加する際、年次有給休暇とは別に有給の休暇を取得できる制度だ。事業以外でも社会に貢献することを目指すとし、リブセンスに直接雇用されている従業員全員が年に3日間まで利用できる。同時に、情報掲載数・閲覧数で国内ナンバーワンの実績を持つサイト active との提携もスタートした。リブセンス専用ページも新設されており、エリア等がフィットした状態でボランティア募集の検索・応募ができる。

「所属するチームメンバーと一緒にボランティアへ参加すると、普段見れない一面が見れる。会話も弾むのでチームビルディングにも活かせる」と語るのは、セールスフォース・ドットコムを前職とするNさんだ。社会貢献活動への参加を推奨している同社では、ボランティアを社員に紹介し募集をかける仕組みがある。積極的に参加する社員も多かったため参加ハードルも低く、Nさんも四半期に一度のペースで参加していたそうだ。「畑作業などの農業系のボランティアが、運動不足解消にもなりおすすめ」と

も語っていた。ただ、宮崎では主に地域貢献に関する取り組みへの参加を斡旋していく。これまで興味なかった方も、active の利用と共に気の合うメンバーとの参加も検討してみよう(青山成貴)

うたかた

人が去るのは常に悲しいけど、残された人が成長や変化をするいいチャンスでもある。(能登信晴)

デモリションマンというSF映画、トイレに置いてある貝殻の使い方を教えて下さい。(稲留駿介)

今年も祭りが始まりましたね。領収書が金券に見えるてくるあの祭りです。(ニシブマリエ)

育休を取れない男性 後ろめたさと責任の重圧

リブセンスで58%が取得する男性育休。生後6ヶ月の子供がいる元リブセンスの人事部グループリーダーの羽山さん、取得しなかった後悔について語った。

「育休を取得しなかったことですが、理由は？」

「1つは取得に後ろめたさがあったことです。当時人事メンバーの退職が増え、GLだった自分は責任を感じ、育休を取る場合じゃないと思いました。2つ目に、男性が育休を取るイメージがありません」

そんな中、リブセンスの男性育休取得率が高いことは知っていましたが、社外では取得していない人が多く、育休を取らなくても家庭は回ると考えていました。

「育休を取らず、後悔している点は？」

「仕事も家庭も中途半端になった点です。妻は慣れない育児・睡眠不足。家事と、相談できる人も少なく追い詰められていました。また、仕事については中抜けをして育児の時間を取っていました。が、妻にも職場にも中途半端で頼りない存在になってしまったと本当に

感じます。

「最後に、男性育休取得を考えている方に、仕事の替えはありますか？」

「家庭は妻と2人で経営する会社なので、子どもが生まれる未曾有の事態の時に1人抜けると潰れてしまいます。子育てが大変な時期は育休で家庭を支え、そして仕事に復帰してフルコミットする為に絶対に取得した方が良いです。」

私も1人目が生まれた際に育休を取得せず後悔し、今2人目の誕生と育休を控えている。育休を取得した結果を改めて伝えたい。(菊池裕貴)

論説

新型コロナウイルス感染症に対し世界保健機関のグローバル危機準備担当局長シルビー・ブリアン医師は、「パンデミックではなく、インフォデミック(正確でない情報が大量に拡散する事態)が起きている」と指摘した。パンデミックが今後も起きないかはさておくとしても、情報の混乱が事態をますます深刻にしていることは間違いないだろう。▼予防マスクの買い占めはその最たるもので、一番にマスクを身につけるべきインフルエンザやコロナの罹患者でさえもマスクを手に入れない事態

になってしまった。すべての人にマスクが行き渡らないとわかっていながら、自分だけが助ければいいと必要以上にマスクを買い漁る人間がいるのだとすれば、その集合意思こそがこの社会を奈落へと突き落とすだろう。これはもはや悪意と呼んではいい。▼さいわい新型コロナウイルスの死亡率は、医療機関が麻痺した武漢を除けば高くなく、これまでに死亡した人も高齢者や基礎疾患を患っていた人に偏っている。前代未聞の局面こそヒステリックな利己主義に陥ることなく、冷静さと明晰さを忘れずに用心したい。

2020.2.18 (桂大介)

往復書簡

成長しない
僕ら

細井広太郎×平尾静

第二回

細井さん、お手紙あ
りがとうございます。
「成長しないこと」。面
白い問いですね。この
新聞に枠を頂いたとい
うことは、これは人間
的な、つまり思想的な
領域における話なので
しょう。おっしゃる通
り成長とは変化の一部
であり、多細胞生物的
な概念です。彼らは成
長によって子孫を残
し、種を存続させます。
我々の存在もまた成長
の恩恵であり、ゆえに
我々は、概念としての
「成長」を絶対的にポ
ジティブなものとして
します。しかし、成長
の生物学的な絶対性は、
果たして思想領域に適
用可能でしょうか。細
井さんが書かれたよう
に、一つの
変化を成長
と捉えるか
否かは、人
や流行によ
って異なり
ます。成長
の予感と
歴史として捨てられる
ことは、個人と社会両
方において珍しくあり
ません。思想の方向性
は、どうやら生物のそ
れほど明確な良し悪
しを持たぬようです。
そこに「成長」という
絶対的な言葉を使い、
変化を進歩だと記録
する行為自体に私は
懐疑的です。成長はや
がて、進歩以外の変化
を許さぬ強迫観念にな
りますが、思想に明確
な良し悪しがないなら
ば、我々はなぜ、どこ
を向いて成長するので
しょう。ここを曖昧に
したまま漫然と成長
し続けることこそ、真
実な成長しないこと
なのではないでしょ
うか。(平尾静)

つい最近、採用グルー
プから「キャリアチェ
ンジと言えば高橋さん。
採用HPに載ってほし
い」と、ありがたいこ
とにそんな声を頂いた。
自分自身は、キャリア
チェンジをしていると
いう実感があまりない。
ただ振り返ってみると、

リレーエッセイ

過呼吸

ターニングポイントは
それぞれあったように
思う。今回執筆させて
頂くのは、「セールス
GL」から「事業部長」
へとキャリアチェンジ
する中で、ターニング
ポイントになった経験
を、少しでもユーモア
を交えお送りさせて頂

些細なことが、人生を変えうる

ければと思う。
読者の皆さん
に、日々のちよ
とした行動を振
り返るきっかけ
にして頂けたら
幸いです。

るとも感じていた。異
動しそれぞれの課題解
決に奮闘していた中、
事件は起きた。配属
2ヶ月、3ヶ月目のこ
とである。

売上は未達だった。す
ぐさまU氏からチャッ
トが届き、「何してん
の？何やったの？舐め
てんの？」と。※当時こ
れを「3N」と呼称し
ていた。

それもそのはず、当時
のセールスは応募単価
をウォッチするという
概念はなかった。まず
は資金のある企業をリ
ストアップし、ガンガ
ン売上を作っていたの
だ。結果「人気×応
募あたり収益が低い」
求人に応募がよって
しまい未達となった
のである。

この失敗を今振り返
れば、採用課金ビジネ
スへの理解が希薄だっ
た。以上。で終わる話
なのだが、当時を振り
返って何故採用課金ビ
ジネスへの理解を真っ
先に行わなかったの
か？を考えた時に、こ
こが元凶かもしれない
というものがあつた。

後の人生を左右する
いうことを身をもって
体感した瞬間であつた。
「成長や成功は、ミス
を覆い隠す」スターバ
ックス元CEO・ハワー
ド・シュルツの言葉だ
が、自分の身の回り
で起っていることが、
うまく進んでいる時
ほど、振り返りを忘れ
ず、常に自分の行動は
最善であるのか、あつ
たのかを、自分に問う
ことが大事だと思い、
今でも大切にしている。



(撮影：中野悦史)

非常に恥ずかしい話
だが、日々のGL同士の
コミュニケーション
で、プロダクトの話に
なると、当時の自分は
必ず枕詞を使っていた。
「営業だからわからない
んですが」や「僕バ
カだから理解できてな
いかもしれないです
が」などと言っていた

の。営業は売上を作
るのが仕事！それ以外
は・・・でも言いた
いのか？と思うような
言い回しである。敢え
て責任範囲を狭めるよ
うな発言をしていたの
なら、採用課金ビジネ
スへの理解に行動しな
かった事も頷ける。当
時この発言やめたら？
という創業者K氏の助
言により、枕詞をやめ
たのである。※これを
「わからない禁止令」と
呼称している。

それからというもの、
わからないと言わない
ために、事業やプロダ
クトへの知識を付けよ
うと様々なインプット
を圧倒的に増やしたこ
とによって、事業やプ
ロダクトへの理解が進
み、多角的な視点から
一貫して事業方針を考
えられるようになった。
それが自分にとって、
大きな変化になった気
がするし、自分の強み
になっているかもしれ
ない。きっかけは些細
なことであるが、その
些細なことが大きく今

高橋宏平

アルバイト事業部事業部長。入社
後、仕事で成果を出す前にプライ
ベートで成果をあげ社内婚。転職
ナビ・就活会議・マッハバイトと
渡り歩き現職。



CEO.FMはじめました
クリエイティブが輝ける組織をエンジニアリングする
ポッドキャスト。 <https://anchor.fm/ceofm>

人気のビジネス書十冊を各四ページに要約

月刊誌TOPPOINT

今年も会社で購読&東急ビルRoom前に設置中。

テキスト広告募集

掲載無料!お気軽にお近くの
LivesenseTimes編集部員、ま
たは桂までご連絡ください☺